

2004年1月15日  
株式会社アイ・アール・アイ コマースアンドテクノロジー  
レスポンス編集部

携帯クルマネージャー



**2003年12月度のe燃費分析結果を発表  
燃費で選ぶコンパクトカーランキング**

株式会社アイ・アール・アイ コマース アンド テクノロジー (代表取締役 宮川 洋、本社 東京都新宿区)は、運営する携帯端末向けマイカー情報管理サービス『e燃費』<<http://e-nenpi.com/>>の2003年12月度における燃費データベース分析結果をまとめました。

**《e燃費サービスとは》**

給油量と走行距離をiモードなどの携帯電話から入力し、燃費をオンライン管理するサービス。24万ユーザーの燃費を車種ごとにまとめた平均値を『e燃費』と呼んでおります。

**《e燃費の目的》**

現実の燃費の実測値である『e燃費』を、クルマの経済性や環境適応度の指針として広めることで、環境にやさしいクルマの普及・開発を啓蒙していきたいと考えております。

**今月の特別ランキングは、燃費で選ぶコンパクトカーランキングです。燃費が重視される1000cc～1400ccクラスのコンパクトカーでは、各メーカーが最新の燃費技術を投入し、しのぎを削っています。1位はハイブリッドカー、ホンダ『インサイト』となりました。以下トヨタ『ヴィッツ』、日産『マーチ』と続いています。**

**また総合ランキングでは、先月2位のホンダ『インサイト』が、新型トヨタ『プリウス』を0.3km/Lの僅差で上回り、先月のリベンジを果たしました。**

過去のe燃費ランキングについては、パソコンで<http://e-nenpi.com/>にアクセスし、「ランキング」コーナーをご参照ください。また「デイリーニュースランキング(無料メールマガジン)」では、毎週月曜日にe燃費ランキングを100位まで紹介しています。このメールマガジンは<http://response.jp/members/>からご登録いただけます。

e燃費は現在、ビジネスモデル特許を申請中です。そのライセンスに基づき、自動車メーカーや用品メーカー、損害保険会社、石油元売り会社、カーナビメーカーなどへのシステム提供、データ提供などを通じて、e燃費システムを広く普及させていく所存です。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社IRI コマース&テクノロジー レスポンス編集部 佐藤 三浦  
電話番号 03-5909-3558 FAX番号 03-5909-3562  
mailto:edit@response.jp

## 12 月度『e燃費』分析結果概要

分析概要	
分析期間	12 月 1 日 ~ 12 月 31 日
12 月末時点の延べ登録ユーザー数	24 万 9188 人
12 月末時点の総登録型式数	4525 種類
12 月中の延べ給油記録数	8 万 3986 記録

### 【分析基準】

e燃費が発表する燃費データは、全国の e燃費ユーザーの燃費データを各型式ごとに集計したものです。しかしそれらのデータの中には、入力ミスなどによる極端な数値、非現実的な数値が混在しています。それらを除外するために、給油量、走行距離などに一定の基準を設け、それをクリアしたデータのみを集計しています。

統計的に十分なデータを確保できた車種のみを発表していますので、ユーザー数が少ない車種や信頼区間 ( ) の幅が大きすぎる車種については、ランキングの対象から外れています。また e 燃費における車種は、国土交通省登録の型式を基準とし、燃費に大きな影響を与えるトランスミッションの種類、過給器の有無で区別しています。

また、e燃費の車種別燃費データの信頼性を表すための指標として、それぞれの車種の信頼区間と標本分散 ( ) の値を参考値として表示しました。『信頼区間』とは、その車種の e 燃費データの信頼性を端的に示す数値、標本分散とは同一車種データ内の燃費記録の散らばり具合を示しています。詳しくは以下の注釈文をご一読ください。

#### 信頼区間

e燃費の平均値と、実際に世の中を走っているクルマの本当の燃費の平均値に違いがあると仮定します。そのことを踏まえて、信頼区間とは、e燃費の平均値と本当の平均値が、一定の確率 (信頼係数といふ、ここでは 95%になっています) で同じ区間に入る場合の、その上限 (下限) を求める手法です。例えば総合ランキングトップのホンダ『インサイト』(ZE1) の場合、不整データを排除したデータの平均値は 20.7km/L ですが、世の中を走っているすべてのプリウスの燃費を平均すると、95%の確率で  $20.7 \pm 1.9$ km/L の中に含まれる、ということになります。

#### 標本分散

標本分散は、標本データの『ばらつき』の度合いを表します。たとえば、どんな運転をしても燃費の変動が少ないクルマと、運転状況によって燃費が大きく変わるようなクルマのふたつの車種があったとします。仮に、これらふたつの車種の平均値がまったく同じであったとしても、データの分布はかなり異なっていることが想像されます。

どんな運転をしても燃費が一定のクルマならば、データは平均値付近に一点に集中しているでしょうし、運転の仕方によって燃費が大きく変わるクルマならば、データは薄く広く散らばっているかもしれません。このように、おなじ平均値にもかかわらず分布が異なるケースをあらわす場合には、散らばりの尺度を用いなければなりません。分散は、その散らばりの度合いをあらわすものです。値が小さいほど、データは平均値付近に集中しています。

## 特別ランキング

### 燃費で選ぶコンパクトカーランキング

- ・1000cc～1400ccクラスの現行車種のランキングとした。
- ・このクラス唯一のハイブリッドカーであるホンダ『インサイト』が2位以下を4km/L以上引き離してトップ。
- ・3位のトヨタ『ヴィッツ』はマイナーチェンジ後のCVTモデル。最大のライバル、ホンダ『フィット』を上回った。

順位	メーカー名 車名	発売 時期	排気量 ギア	過給器	e燃費 95%信頼区間	カタログ燃費 (10・15モード燃費)	カタログ燃費 達成率	標本 分散	型式
1	ホンダ インサイト	99/11	1000cc CVT	-	20.7km/L ±1.9km/L	32.0km/L	65%	10.6	ZE1
2	トヨタ ヴィッツ	99/1	1000cc MT	-	16.3km/L ±1.7km/L	21.5～24.0km/L	68～76%	5.8	SCP10
3	トヨタ ヴィッツ	02/12	1300cc CVT	-	14.8km/L ±1.9km/L	23.5km/L	63%	4.7	SCP13
4	日産 マーチ	02/3	1200cc MT	-	14.6km/L ±1.8km/L	21.0km/L	70%	4.9	AK12
5	トヨタ ヴィッツ	99/10	1300cc MT	-	14.0km/L ±1.0km/L	17.0～21.0km/L	67～82%	3.2	NCP10
6	ホンダ フィット	01/6	1300cc CVT	-	13.8km/L ±0.4km/L	17.2km/L	80%	5.6	GD1
7	マツダ デミオ	02/8	1300cc MT	-	13.5km/L ±1.9km/L	17.2～17.4km/L	78%	5.9	DY3W
8	ホンダ フィット4WD	01/6	1300cc CVT	-	13.5km/L ±1.2km/L	20.0km/L	68%	3.0	GD2
9	トヨタ ヴィッツ	99/1	1000cc AT	-	13.3km/L ±0.8km/L	19.6km/L	68%	9.9	SCP10
10	トヨタ ヴィッツ	99/10	1300cc AT	-	13.1km/L ±1.2km/L	18.0km/L	73%	5.0	NCP10
11	日産 マーチ	02/3	1200cc AT	-	12.8km/L ±0.8km/L	19.0km/L	67%	4.7	AK12
12	トヨタ ファンカーゴ	99/8	1300cc AT	-	12.0km/L ±0.6km/L	16.8～18.0km/L	67～71%	4.6	NCP20
13	三菱 コルト	02/11	1300cc CVT	-	12.0km/L ±1.1km/L	18.4～20.0km/L	60～71%	7.0	Z25A
14	トヨタ ist	02/5	1300cc AT	-	11.9km/L ±1.0km/L	18.0km/L	66%	4.2	NCP60
15	トヨタ bB	00/2	1300cc AT	-	12.0km/L ±1.1km/L	16.2km/L	74%	4.3	NCP30
16	トヨタ WILLサイファ	02/10	1300cc AT	-	12.0km/L ±1.1km/L	18.0km/L	67%	3.3	NCP70
17	日産 マーチ	02/3	1400cc AT	-	11.7km/L ±0.9km/L	18.4km/L	64%	2.4	BK12
18	日産 キューブ	02/10	1400cc AT/CVT	-	11.6km/L ±0.6km/L	16.4～17.2km/L	67～70%	4.7	BZ11
19	トヨタ ヴィッツ4WD	99/8	1300cc AT	-	11.5km/L ±1.0km/L	16.6km/L	69%	2.9	NCP15
20	ダイハツ YRV	00/8	1300cc AT	-	11.2km/L ±0.6km/L	17.4～18.0km/L	62～64%	2.0	M201G

トランスミッションは、手動式・クラッチレスの変速式をMT、トルクコンバーター式をAT、ベルト式その他の無段階変速式をCVTとした。

“AT/CVT”とあるのは、両方の仕様が存在しているモデル

同じ型式でも年式や装備、ボディタイプによって10・15モード燃費に幅がある場合がある

10・15モード燃費の記載がない車種は、国土交通省の排気ガス認定を取得していないもの

## レギュラーランキング

### 12月度総合ランキング

・ホンダ『インサイト』がトヨタの新型『プリウス』を僅差でかわしてトップ。先月のリベンジを果たした。

・3位のスズキ『ツイン』はガソリンエンジン+マニュアルトランスミッションのモデル。

・10位のトヨタ『ヴィッツ』はマイナーチェンジ後の CVT を搭載したモデル。トルコン AT を搭載したモデルの燃費 13.1km/L から 1.7km/L、約 12%燃費が向上している。

順位	メーカー名 車名	発売 時期	排気量 ギア	過給器	e燃費 95%信頼区間	カタログ燃費 (10・15モード燃費)	カタログ燃費 達成率	標本 分散	型式
1	ホンダ インサイト	99/11	1000cc CVT	-	20.7km/L ±1.9km/L	32.0km/L	65%	10.6	ZE1
2	トヨタ プリウス	03/9	1500cc CVT	-	20.4km/L +1.8km/L	30.0 ~ 35.5km/L	57 ~ 68%	6.8	NHW20
3	スズキ ツイン ガソリンA	03/1	660cc MT	-	19.6km/L +1.8km/L	26.0km/L	75%	5.3	EC22S
4	スバル ヴィヴィオ	92/3	660cc MT	-	17.1km/L +1.2km/L	20.5 ~ 21.5km/L	80 ~ 83%	3.4	KK3
5	トヨタ プリウス	00/5	1500cc CVT	-	16.9km/L +1.5km/L	29.0 ~ 31.0km/L	55 ~ 58%	8.7	NHW11
6	MCC スマートK	00/12	600cc MT	-	16.4km/L +1.4km/L	19.0km/L	86%	1.7	MC01K
7	トヨタ ヴィッツ	99/1	1000cc MT	-	16.3km/L +1.7km/L	21.5 ~ 24.0km/L	68 ~ 76%	5.8	SCP10
8	トヨタ プリウス	97/12	1500cc CVT	-	15.0km/L +1.5km/L	28.0km/L	54%	8.4	NHW10
9	マツダ AZ-1	92/10	660cc MT	-	15.0km/L +1.4km/L	18.4km/L	82%	2.7	PG6SA
10	トヨタ ヴィッツ	02/12	1300cc CVT	-	14.8km/L ±1.9km/L	23.5km/L	63%	4.7	SCP13
11	日産 マーチ	92/1	1000cc MT	-	14.7km/L +1.4km/L	19.4 ~ 22.0km/L	67 ~ 76%	4.2	K11
12	トヨタ スターレット	96/1	1300cc MT	-	14.6km/L +1.8km/L	19.4 ~ 21.0km/L	70 ~ 76%	9.6	EP91
13	スズキ カプチーノ	91/11	660cc MT	-	14.6km/L +1.2km/L	18.0km/L	81%	10.4	EA11R
14	スズキ Kei	01/4	660cc MT	-	14.6km/L +1.6km/L	19.6 ~ 20.0km/L	73 ~ 74%	8.1	HN22S
15	日産 マーチ	02/3	1200cc MT	-	14.6km/L +1.8km/L	21.0km/L	70%	4.9	AK12
16	ホンダ ビート	91/5	660cc MT	-	14.4km/L +0.7km/L	17.2km/L	84%	4.8	PP1
17	トヨタ カローラフィールダーX	00/8	1500cc MT	-	14.4km/L +1.9km/L	18.0km/L	80%	5.0	NZE121G
18	スバル ヴィヴィオ	92/3	660cc CVT	-	14.3km/L +1.9km/L	18.8 ~ 20.5km/L	70 ~ 77%	4.3	KK3
19	スズキ ワゴンR	93/9	660cc AT	-	14.3km/L ±1.9km/L	16.4 ~ 17.0km/L	84 ~ 87%	14.7	CT21S
20	スズキ ワゴンR	93/9	660cc MT	-	14.3km/L +1.8km/L	20.0~21.0km/L	68 ~ 72%	5.6	CT21S

トランスミッションは、手動式・クラッチレスの変速式をMT、トルクコンバーター式をAT、ベルト式その他の無段階変速式をCVTとした。

薄い網掛け部分は新車で購入可能なモデル

同じ型式でも年式や装備、ボディタイプによって 10・15モード燃費に幅がある場合がある

## e燃費が位置情報に対応しました

e燃費（正一版）で携帯電話の位置情報取得機能に対応し、給油記録を詳細な位置情報とともに記録できるようになりました。

そのほかにも待受iアプリ『e燃費ブラウザ』、ニュースの配信など、リッチコンテンツにも対応し、今後も進化しつづけます。

### **e燃費がサクサク使える待受アプリ『e燃費ブラウザ』**

150種類以上から選べるクールな待受画像に、カレンダー機能はもちろんニュース配信やリアルタイムガソリン価格など。もちろんe燃費入力やe燃費グラフなどの機能もアプリならではのグラフィックとスピードで実現。

### **ニュースは待受サイズ画像とともに最速配信**

レスポンスで配信しているニュースを待受サイズの画像つきで携帯電話向けに配信、1日30本以上のクルマニュースを携帯で提供します。

## e燃費のご利用方法

### **iモード**

メニューリスト 趣味 クルマ/バイク 『e燃費』

### **ポータルライブ!**

ポータルライブ! メイン スポーツ・レジャー クルマ 『e燃費』

## e燃費の概要

### **携帯電話で燃費をオンライン管理**

給油時に走行距離や給油量、ガソリン代などを携帯から入力すると、燃費をグラフ化して表示し、消耗品の交換時期を自動計算します。また、車種別やメーカー別、都道府県別の燃費ランキングなどを閲覧できます。

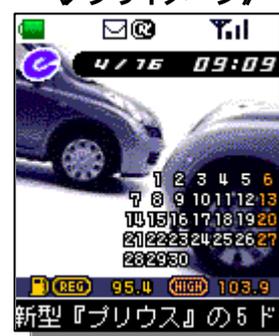
### **マイカー情報を一括管理「マイカーマネージャー」**

走行距離と経過時間に連動して、オイル交換時期、タイヤの減り具合などを自動計算してお知らせ。そのほか、車検や免許更新時期なども自動通知。うっかり免許を失効してしまうことありません。

### **リアルタイムガソリン価格**

燃費データからガソリンの購入価格を抽出し、全国47都道府県別に平均したリアルタイムガソリン価格動向。ドライブ前にガソリンの安い地域を調べたり、給油前に価格相場を確認することができます。

### **アプリイメージ**



### **ニュースイメージ**

ニュース写真

### **株式会社アイ・アール・アイ コマース アンド テクノロジー<<http://www.iri-ct.co.jp/>>について**

株式会社インターネット総合研究所（本社 東京都新宿区、代表取締役所長 藤原 洋、東京証券取引所マザーズ4741、略称 IRI）の100%出資子会社として2000年4月に設立されました。電子商取引サービスのシステム構築・運用に関わる技術支援のほか、『ロードバント総合情報サイト RBB TODAY』<<http://www.rbbtoday.com/>>を運営し、ロードバント環境の啓蒙・普及促進に貢献しています。

### **レスポンス<<http://response.jp/>>について**

レスポンスは、月200万ページビューと約4万人のメール会員を持ち、ヤフーなどの大手ポータルサイトへの記事配信も行う自動車関連最大級のコンテンツサイトです。「いま」の自動車ニュースを伝えつつも、クルマを取り巻く環境、自動車ビジネスの変化、そして「次の市場をリードする新しいクルマの商品価値とは何か」を深く掘り下げます。